

平成22年度 看護部教育計画

対象	研修項目	研修日時	研修方法	集合教育の目的	研修評価	講師および担当者	
全体	全員	看護研究概論	5/6(木) 17:30～19:00	講演	看護研究の概論を学ぶ。	アンケート	講師：屋宜譜美子 教育研究委員会
		看護コンサルテーション	6/24 7/22 9/30 10/28 11/25 12/22 1/27 2/24	部署毎にコンサルテーションを受ける。	コンサルテーションを受け、臨床看護実践の成果を看護研究としてまとめる。	院内、院外での看護研究発表	講師：屋宜譜美子 教育研究委員会
		看護研究各論Ⅰ	5/29(金) 8:30～12:30	講義 演習	研究計画書から文章作成までのプロセスがわかる。看護現場での疑問の見分け方、テーマの着け方を理解する。Webでの文献検索の手法を理解する。文章の構成や手法を理解する。研究計画書やテーマの絞り込み用紙の書き方を知る。研究計画書を書く。		教育研究委員会
		看護研究各論Ⅱ	6/19(土)8:30～12:30	講義 演習			
		アサーションマネージメント	日時未定	講義 演習	同僚や新人看護職員にアサーティブな関係が構築できるマネージメントスキルを学ぶ。	アンケート	講師：本田 教育研究委員会
		目標管理モチベーションマネージメント	6/4(金) 17:30～19:30	講演	目標管理手法を実践活動に活かせるように学ぶ。	アンケート	屋宜譜美子 教育研究委員会
看護倫理実践編	日時未定	講演	医療現場で看護師が直面するジレンマについて患者中心の看護倫理を実践するために、どのように問題解決に関わるかを学ぶ。	アンケート	講師未定 教育研究委員会		
ステージⅣ	臨床経験4～5年相当	プリセプターⅡ2ヵ月フォローアップ研修/目標管理の概要 *部署から代表1名参加	5/13(木)13:30～15:00 7/9(金)13:30～14:30 10/1(金) 〃 12/10(金) 〃 2/18(金) 〃	グループワーク	時期を考慮した関わり方を知り関われる。学習サポート活動としての基本的態度が分かる。倫理的配慮に基づいた学習サポートができる。プリセプター自身が楽しく新人と向き合え成長への学びを得る。	アンケート	教育研究委員会
ステージⅢ	臨床経験3年相当	ケーススタディ事前研修と目標管理の概要	5/22(土) 9:00～12:00	ケーススタディ計画書を書いて、講義を受ける。	ケーススタディの意義や効用について知る。ケーススタディの手法と、文章作成を習得する。リフレクションの概要について知る。看護実践や文章化における倫理的配慮について学ぶ。目標管理の概要と方法について学ぶ。	アンケート	教育研究委員会
		ケーススタディ発表会	10/9(土) 8:30～12:30	自分の受け持ち患者の看護実践を振り返る。ケース発表の中から看護実践の取り組みについて学ぶ。	自分の看護実践を振り返り、今後の課題を導き出す。ケース発表から他部署での看護実践の取り組みについて学ぶ。文章を作成する力や推考する力のスキルアップができる。	ケースレポート提出 ケーススタディ発表で学びを共有 研修終了後のアンケート 数名を選出し2010/12月懇の家看護発表会で発表	担当主任 教育研究委員会
		プリセプターとしての自分に活かそう！コミュニケーションスキル	日時未定	講義	プリセプターシップが理解できる。コミュニケーションスキルを学ぶ。	アンケート	講師：北浦暁子 教育研究委員会
		静脈留置針を用いた端的静脈注射の実施	日時未定 3回開催	テルモの協力で実技演習	静脈留置針を用いたライン確保の技術を習得する。	研修時の演習で確認	テルモ 教育研究委員会
ステージⅡ	臨床経験2年相当	ナーシングデザイン事前研修	6/12(土) 9:00～12:00	ナーシングデザイン計画書を書いて、講義を受ける。	Webでの文献検索の手法を理解する。文章構成や手法を知り文章の作成方法を習得する。看護実践や文章化における倫理的配慮について学ぶ。	アンケート	教育研究委員会
		ナーシングデザイン発表会	10/23(土) 8:30～12:30	体験学習実施 体験レポートを作成し発表する。	患者を取り巻く状況を振り返り、患者の重いに添った看護について検討する。根拠に基づいた看護実践を検討し、文献と照合できる。文章を作成する力や推考する力のスキルアップができる。	体験レポート提出 グループで発表し学ぶを共有 数名を選出し2009/12月に懇の家看護発表会で発表	担当主任 教育研究委員会
ステージⅠ	新人	病院新規採用オリエンテーション	4/1(木)～4/2(金)	講義	社会人・組織人・医療人としての自覚をもつ。	アンケート	病院事務局 協力：看護部
		病院新規採用オリエンテーション 接遇	4/1(木)～4/2(金)	講義 ロールプレイング	医療現場での患者接遇が実践できる。	研修時の演習で確認	病院事務局 協力：看護部
		病院新規採用オリエンテーション 「看護倫理」看護者の倫理綱領	4/5(月) 60分	講義	看護行為にはすべて倫理的判断が伴うことを知り、看護倫理を学ぶ必要性を理解する。	アンケート	慢性疾患看護領域 丹生淳子
		病院新規採用オリエンテーション 「職業感染予防」 安全で楽しく仕事をしていくために知ってほしいこと	4/5(月) 60分	講義	標準予防策の理解ができる。当院の針刺し・切傷、血液曝露事故の現状を理解する。医療現場でどのような危険が潜んでいるか事例を通して学ぶ。現状を踏まえてどんな対策が必要か考える。事故の対応策が理解できる。	アンケート	感染管理領域 北島政幸
		習得しよう！点滴・静脈注射の介助	4/7(水) 12:30～14:30 14:30～16:30	デモンストレーション DVDを見る 実技	マニュアルに基づいた点滴静脈注射を習得する。5Rの確認ができる。実施時の観察点が理解できる。感染防止の技術が確認できる。	アンケート チェックリストを用いて所属部署で確認	教育研究委員会 担当プリセプター
		「呼吸循環を整える技術」 酸素・吸入・吸引療法について	4/8(木) 講義9:30～11:30 演習12:20～14:30 演習15:00～17:00	フィジカルアセスメント 講義 演習	効果的な酸素、吸引、吸入療法についての基礎知識を身につけ、安全安楽に実施できる。	アンケート	集中ケア認定領域 正田世津子 呼吸療法認定士 教育研究委員
		「症状・生体機能管理技術」 フィジカルアセスメントの実際・心電図について	4/12(月) 講義9:00～11:00 演習12:00～14:00 演習14:30～16:30	フィジカルアセスメントの 実際・心電図について 講義 演習	呼吸、循環を把握するための基礎知識、技術、心電図波形を判読するための基礎知識を習得する。	アンケート	集中ケア領域 正田世津子 教育研究委員
		創傷管理技術	4/22(木) 講義10:00～11:00 演習13:00～14:30 演習15:00～16:30	講義 演習	褥瘡についての基礎知識を身につける。毎日の皮膚の観察と褥瘡予防の必要性がわかり、褥瘡対策がとれる。	アンケート	皮膚・排泄ケア看護 領域 喜多まり 創傷リンクナース 教育研究委員
		インスリンと血糖測定の技術	4/23(金) 講義と演習 13:00～15:00 15:00～17:00	講義と演習	インスリン注射器・血糖測定器の取り扱いについて技術の習得をめざす。	所属部署での実施	糖尿病看護領域 安仲恵 担当プリセプター 教育研究委員
		使いこなそう！輸液ポンプとシリンジポンプ	5/7(金) 12:30～14:30 14:30～16:30	講義と演習	輸液ポンプに合った輸液セットの選択ができる。輸液ポンプとシリンジポンプの使い分けができる。確認カードを使い指差し呼称ができる。エラーの理解とチーム対応がわかる。	アンケート チェックリストを用いて所属部署で確認	教育研究委員会 担当プリセプター
		インスリンの基礎知識とインシデント	5/15(土) 9:00～10:30 10:30～12:30	講義	インスリンの基礎知識を理解し、知識不足によるインシデントを防ぐことに役立てる。院内で発生しているインスリンインシデントの実際を知り、インシデント防止に役立てる。	アンケート	糖尿病看護領域 安仲恵
		救命救急処置技術1	5/12(金) 13:30～15:30 5/21(金) 10:00～12:00	講義と演習	急変時の初期対応を行なうための知識・技術を身につけ、新人看護師としての役割を理解する。	アンケート	集中ケア認定領域 正田世津子 ACLS受講者 教育研究委員
		与薬の技術 医療用麻薬の種類と取り扱い	6/10(木) 9:30～10:30 11:00～12:00	講義	当院の医療用麻薬の種類を知り、薬理・副作用・取り扱い（規定等）について学び、医療用麻薬に対する知識と理解を深める。	プレテスト	がん性疼痛看護領域 池嶋三賀 教育研究委員
		「安全管理の技術」 抗がん剤の危険性と安全な取り扱い	6/17(木) 13:00～14:00 15:00～16:30	講義	抗がん剤の危険性を認識して、安全な取り扱いや曝露予防が実施できる。	アンケート	がん化学療法看護領域 水嶋親美 教育研究委員会
		身体とこころをリフレッシュ！	6/18(金) 14:00～16:00	ストレッチ運動体操	ストレッチで身体を動かし、心と体をリフレッシュする。自分を自分でケアする方法の一つとして身につける。	アンケート	教育研究委員会 担当プリセプター
		多重課題・時間切迫研修	9/11(土) 8:30～10:30 10:30～12:30	演習 グループワーク	シュミレーション研修の場で現場で習得した6ヵ月の成果を発揮し医療安全・苦情などの多重課題・時間切迫に対する能力を身につける。	研修時の演習・グループワークで確認	教育研究委員会 担当プリセプター
		事例から看護倫理を考える	1/17(月)14:00～16:00 1/24(月)9:30～11:30		よりよい看護実践について考え、倫理的感受性を高める機会とする。臨床における倫理的ジレンマに対して、自分の考えを整理して、周囲のサポートを得るための力をつける。	アンケート	慢性疾患看護領域 丹生淳子 教育研究委員
		救命救急処置技術2	2/12(土) 3回開催 9:00～11:00 11:00～14:00 14:30～16:30	急変時対応 講義と演習	急変時の対応を行い、チームメンバーとしての実践力を身につける。	アンケート	集中ケア認定領域 正田世津子 他部門講師 ACLS受講者
		できること・これからの目標発表会	1/8(金) 12:30～16:30	グループワーク	多重課題・時間切迫後の現場での自分の目標を考え発表する。今の課題を伝えることができ、一人でも悩まない。グループ内の意見を聞くことができる。	アンケート	教育研究委員会 担当プリセプター
		技術チェックリストを作ろう！	2/5(土) 8:30～12:30	グループ作成	新人看護職員として身につけた看護技術の手順や要点を押さえたチェックリストを作成する。	作成したチェックリスト	教育研究委員会 プリセプター
		看護記録研修会	日時未定 3回開催	講義	問題解決思考の書き方と緊急時の経時記録の書き方を身につける。正しい看護記録の仕方を身につける。医療安全に基づいた記録の仕方を身につける。	現場での実践	教育研究委員会 担当プリセプター
		特殊入浴	4月中に実施	現場で指導 練習	特殊入浴設備の正しい使い方がわかり、安全に入浴介助ができる。	チェックリスト	看護記録委員会
		採血	4月中に実施	現場で指導 練習	根拠に基づいた知識をもち、当院の手順に忠実に安全な技術が実施できる。	現場でチェック	当該部署
		各種検査の基礎	4月中に実施	現場で指導	正しい結果を得るための基礎知識を身につける。	現場でチェック	当該部署 部署担当臨床検査技師
転倒転落防止・薬の影響	日時未定	講義	院内で行なっている転倒転落予防対策を知る。入院中に転倒転落する危険要因や薬の影響が理解でき、患者の安全を守る対策がわかる。	アンケート	医療安全管理委員		
医療安全	5R確認研修	日時未定	演習	点滴の準備、実施の時5R確認が身につくように実施できる。	研修で確認	医療安全管理委員	
	安全なMR検査のための研修	日時未定	講義 検査室で実践見学	MR検査が安全に検査ができるよう学ぶ。磁気のある物品は持ち込まない持ち込まれたときどうなるか知る。	アンケート	医療安全管理委員	
補助者研修	介護福祉士フォローアップ研修 (2年目)	7/21(水) 14:00～16:00	グループワーク	部署における介護福祉士の役割を考え、今後の介護の実践業務に活かすことができる。	アンケート	教育研究委員会	
	介護福祉士研修(新規採用者)	4/14(水) 14:00～16:00	講義 演習	急性期病院・病棟での日常生活援助がスムーズに介入できるようにする。患者体験をすることで患者の思いに近づき、今後の介護に活かすこと	アンケート	教育研究委員会	
	看護助手研修(新規採用者)	5/19(水) 14:00～16:00	講義 演習	看護助手手業務の中で行っている頻度が高いベッドメイキング・車椅子、ストレッチャー移動・移送の安全な技術を学び、日常業務に活かす	アンケート	教育研究委員会	